

## インターバンクの声（2016年12月28日）

ロンドン市場が26日(月)のボクシングデーに続いて昨日もクリスマスの振替休日だったため、相場が動くにはニューヨーク勢の参入が活発になることが条件の一つだった。

しかし、現地時間昼前に対円では117円60銭台までドルが買われ、対ユーロでは1.0460ドル台までドル売りが進んだものの、いずれも小幅な値動きに留まっており、市場参加者もかなり限られているようだった。

結局ニューヨーク市場の終盤には円相場も昨日の東京市場のドル高値圏に戻っており、日本勢にとってもなかなか触手が伸び難い水準からのスタートになっている。今日の為替取引の決済日はまだ年内のため、相場が動き出すのは決済日が新年の1月4日になる明日からになるかも知れない。ニューヨーク・ダウも11ドル高で引けており、株式市場にも波乱が起きそうな兆しもなく、突発的な動きにさえ注意しておけば良さそうな一日になりそうだ。

---

提供：SBIリクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複写もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。